

第1回播磨町町長杯将棋大会開催



▲あちらこちらで真剣な対局が見られました

パチツ、静寂の中に響く駒の音。対局者の真剣な眼差し、このような中、第1回播磨町町長杯将棋大会が6月12日に開催されました。審判長に井上慶太郎九段を迎え、東播磨地域を中心に小中学生60人、大人の部53人計113人で、東は奈良県生駒市、西は徳島県鳴門市からの参加もありました。一般A級では小学6年生の横山友紀君(加古川市)が優勝するなど子どもたちの活躍が目まぐるしく見られました。一般C級では清水定夫さん、能地清さん、中西幸太郎さんの3人の播磨町の方が優勝、準優勝、3位と独占する活躍をされました。また大会終了後には井上九段による20数名相手の指導将棋もしていただき、盛会裏に大会を終えることができました。

喜瀬川・水田川・北池一斉清掃が行われました



▲草のごみも取り去りきれいになりました

7月3日、連合自治会主催による喜瀬川・水田川・北池の一斉清掃が行われました。この日は、朝から曇り空だったため、活動しやすい気温に恵まれ自治会ごとに、指定された集合場所に集まった地域の方々の参加人数は2千人を超えました。飛ばされてきて水辺に落ちたのであろうポリ袋や飲料水の容器などのごみが回収されましたが、意図的に捨てられたようなごみは見られず、毎年の取り組みが町民全体の意識を啓発してきたことを感じることができました。

第43回播磨町消防団ポンプ操法大会



▲速く正確なポンプ操法を競いました

6月19日役場駐車場で小型ポンプ操法大会を開催しました。5月9日のポンプ操法講習会から練習を重ねてきた10分団11チームがこの大会に臨みました。また女性消防団による軽可搬ポンプ操法のデモンストレーションも行われました。

●小型ポンプ操法結果

- 優勝 古宮分団
- 準優勝 野添分団
- 操作員別優勝
 - 指揮者 野添分団 木下昇和
 - 古宮分団 大亀宏徳
 - 二子北分団 A 澤田憲一
 - 一番員 本庄分団 米澤毅
 - 古宮分団 筒井和秀
 - 二番員 野添分団 浅井知和
 - 古宮分団 四村晃一
 - 三番員 野添分団 田中哲二

喜瀬川で生きもの探し

『じゃんぱり』 身近な水辺で自然を感じる喜瀬川での生きもの探しをする「じゃんぱり」、(県民交流広場事業・はりまデザインラボとふれあいエコアップ塾の共催)が催されました。7月3日の午前10時、バケツや網をもった子どもたち約300人が野添である公園横の喜瀬川に入り、保護者やボランティアスタッフが見守る中、メダカやライギョ、スジエビ、カエルなどを夢中になって追いかけてきました。



▲草陰を探りながら、生きものを探しました

楽屋裏

今年も町内の公共施設で、ゴーヤを使った緑のカーテンが育っています。

今年は家庭でも冷房を控え目にしながらはならないため、熱中症が心配です。水分の補給、首など太い血管に濡れたタオルをあてて冷やす、オシボリで身体を拭く。夏に激しいスポーツをするときの注意事項として覚えておくことで、今は普段から大事な対策になっています。

長い夏になりそうです。皆さんも対策を怠ることのないように、1つ可愛くたのび。(宮)

わんぱくはりまっ子



いけべ さら 池邊 咲良ちゃん、そら 蒼空くん(1歳) 北本荘

2人はいつも一緒に仲良しの双子。生まれてきてくれてありがとう。元気ですくすく大きくなってね。お父さん、お母さんより

播磨ふれあいの家 だより



▶夏の竹田城跡

「竹田城跡親子で登山&温泉ツアー」のご案内です。国指定の史跡「竹田城跡」を徒歩で登りませんか? もちろん麓から一步一步、親子で汗を流しましょう! 帰りには香寺荘「竹取の湯」で汗を流していただけます。出発日は8月20日(土)、27日(土)。参加費1人3,500円、小学生とその親が対象です。参加費には昼食代、竹取の湯の入浴料も含まれています。タオルを持参ください。播磨ふれあいの家より

▶予約・問合せ ☎079(678)1481

いいね! はりま

町政 レポート No.55



▲真剣な面持ちで対局をする子どもたち

梅雨が明ける前から、真夏のような暑さが続いています。節電のため、庁舎内もエアコンの温度を上げて対応していますが、仕事でも「団扇」や「扇子」が手放せない最近です。

◆播磨町に隣接する明石市のため池で、悲しい事故が起きました。幼い小学生3人が水の犠牲となり尊い命が失われました。保護者の方々のご心痛はいかばかりかと拝察いたします。心からご冥福をお祈りいたします。播磨町にもいくつかのため池がありますので、翌日すぐに担当が見回り、状況を確認しました。また、教育委員会などにおいても、子どもや保護者への注意喚起を改めて促したところ。これから夏休みが始まると、子どもたちの行動範囲も広くなり、保護者や学校関係者の目が行き届きにくくなります。水辺に親しむことを全て否定するものではありませんが、ご家庭でもぜひ「水辺の危険性」について、子どもたちと話し合う機会を持っていただき「安全な夏休み」に心がけていただきたいと思います。新学期には全員そろって元気に登校されることを、願っております。

◆7月4日に知事との「東播磨地域づくり懇話会」があり、3市2町の市町長や議長、県会議員などが、知事に対して、それぞれの地域の課題など要望しました。播磨町としては、今回の東日本大震災を機に、現在1本しかない新島大橋の耐震補強工事や、公共埠頭岸壁の耐震化、津波規模の見直しなどについて早急な対策を要請しました。

◆6月12日、中央公民館で第1回「播磨町長杯将棋大会」が開催されました。井上慶太郎九段審判長の下、幼稚園児から高齢者まで、約120人の方々が日頃の練習の成果を競いました。来年も大勢の方のご参加お待ちしております。

播磨町長 清水ひろ子